

ろくおん通信

発行日： 1992年11月15日

No. 48号

発行者： 盲人情報文化センター録音製作

## 図・表・写真などの音声訳について〔4〕

### 5. 図を説明する時

原本中でその図の占める役割を考えて、説明するのかもしれないのか、説明するとしたらどこで、どのようにするのかなどについては、

本シリーズ1. 基本的な考え方

2. 図・表・写真などの原本に占める役割

3. 具体的な処理の方法

を参照して下さい。

地図、系図、グラフ、系統樹、配線図、見取図、化学構造式等々一口に図と云っても実に様々なものがあります。ここではこれらの図を説明するときに注意すべき点をいくつか上げてみます。

(1)はじめに図全体が何を表わしているのかを説明します。細部から説明をはじめても何についての説明かわからないと理解しにくいものです。

(2)図の形を再現出来るような説明が必要な時もありますが、多くの場合必要なのは図の示す内容です。形の説明にこだわって却って内容をわかりにくくすることもあります。ポイントをしっかり掴んで出来るだけ簡潔な説明を心掛けて下さい。

(3)説明する時に使う言葉は原本の対象となる読者層を考慮して選んで下さい。小学生向けの本で、放物線、相関図などの言葉を使うことはないと思いますが、専門書などでは適当な熟語を適切に使うことで、簡潔でわかり易い説明をすることが出来ます。あいまいな表現を使わず、事柄を特定できる言葉を選んで下さい。いろいろな言葉を使いこなせるようにすることは、良いテープ作りの大切な要素です。

具体的な物に例えて説明する時には、その物が非常に一般的なものでなければならないのは勿論ですが、利用者が視覚障害者であることを考えれば、見えている者の感覚で安易に物に例えることは混乱のもとになると思います。

(4)地図、配線図、装置の見取り図などでは、図の全部を説明する必要のないことがあります。本文を理解する上で必要のない部分まで細々と説明すると、却って全体の理解を妨げることになります。全体については「〇〇の図です」などと大まかな説明に止め、必要な部分だけ細かく説明します。

(5)医学書など専門的な図を説明する時には、本文を熟読すると共に百科辞典などを参考にしてください。

見たままを説明すると云っても、図の見方は、見る人の知識の程度によって異なります。例えば脳の構造、内臓の位置関係などを何も知らずに説明したのでは、誤りを犯すことになります。このような時には百科辞典、家庭用の医学書などを読んで、確かめることによって自信を持って説明することができます。

但し、この場合注意しなければならないことは、図の説明に、辞典などで得た知識をつけ加えてはならないということです。辞典などは、図を誤りなく説明するための参考にしてください。

(6)グラフを説明する時

- ・グラフにもいろいろあります。棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ、帯グラフなど色々なグラフの名称を正しく覚えて下さい。
- ・グラフに記入されている数値を読む時には「・・・を示す〇〇グラフです」と説明して数値を読み上げます。縦軸、横軸の説明は必ずしもしなくても良いときもあります。数値が記入されていなく、概数で読み取る時には、目盛りのきざみ方を説明し、概数で読み上げることをことわって下さい。そして、読み取る時には、物差し、分度器などを使って出来るだけ正確に計ります。
- ・グラフ上の直線、曲線、折線などの傾向を説明する時には、縦・横軸の目盛に注意して下さい。対数目盛が使われている時には、それも忘れずに説明します。目盛によってグラフ上の直線、曲線の意味が全く違ってしまいます。
- ・急激に上昇、なだらかに下降などの表現は、比較する対象がある時はいいのですがそうでない時は使わない方が無難です。目盛の幅が一寸変われば急激な上昇もなだらかな上昇に変わるからです。

(7)流れ図、系統樹などは書かれていることを順に読んでいくだけではわかり難いことが多いのです。番号をつけるなどの工夫が必要です。又、系図ではいつも上から下へ読んでいくのではなく、中心人物との関係を主に説明していくという方法も考えられます。

## 正誤表から・・・その23

語句	誤読	正しい読み	語句	誤読	正しい読み
流言	ルゲン	リュウゲン	悪霊	アクレイ	アクリョウ
侮蔑	ブジョク	ブベツ	示唆	ジサ	シサ
検閲	ケンエキ	ケンエツ	八正道	ハチセイドウ	ハッショウドウ
容体	ヨウタイ	ヨウダイ	下僚	ゲリョウ	カリョウ

お詫びと訂正・・・前号(47号)で『合評』の読みが間違っておりましたのでお詫びと共に訂正させて頂きます。修正のほど宜しくお願い致します。

「合評」→ガッピョウ

## 二通りの読み方がある各々意味が異なるもの・・・その10

下等	かう がら	劣口。等級が下デアト。 (代)(一人称)おれ	御所	ゴジョ ゴセ	天皇の座所、居所 地名、奈良県の西部
公達	キダチ コタツ	諸王、また王家の一族 政府からの通知の達し	事業	ジギョウ コトワ	社会的な大きな仕事 しわざ、しごと
下品	ゲヒン ゲホン	品の悪いこと、げびたさま 仏語、極楽浄土を上・中・ 下に三分した最下位のもの	上水	ウミズ ジョウスイ	うわずみの水 飲料その他に供するため管に通 じた清水

## — Q &amp; A —

Q: ソニーのTC-RX79の製造が中止になるような話を聞きましたが新しい機種はできるのでしょうか。

A: RX-79は、今度の「ロディンク・マニュアル」でも家庭録音用の機種として紹介されていますが、来年2月には製造中止になるようです。

これに代わる新しい機種は、かなりモデルチェンジしたものが製造される予定のようですが、新しいものが家庭録音用に向いているかどうかははっきりしません。

家庭録音専用の録音機が望まれますが、この度、日本盲人福祉施設協議会で、ソニーに対して、家庭録音用として使える専用のカセットデッキの製造を要望したところ、メーカー側は積極的に検討すること約束しているそうです。実際に実現までにはまだ時間がかかりそうですが、実現すれば家庭録音専用のカセットデッキが市販ルートで販売される可能性がでてきます。

## ボランティアの集い

日時 1992年12月1日 (火)

10:00～15:00

場所 盲人情報文化センター

主催 近畿点字図書館研究協議会

午前 講演 「視覚障害者の社会参加とリハビリテーション」

講師 日比野 清 氏

午後 分科会 (録音) ～上手な家庭録音の実際

参加費 1,000円 (昼食代含む)

注意：参加者は所属する図書館の推薦者ですが、どこにも所属されていないグループの方で参加を希望される方がありましたら、事前に事務局までご連絡ください。

(事務局：盲人情報文化センター)

## リクエスト図書一覧

下記の図書は利用者から音訳依頼を受けています。音訳してもよいと思われるグループや個人の方がいましたら、下記までご連絡ください。  
( 連絡先：06-441-0015 盲人情報文化センター録音製作係・清水 )

『朱龍賦』／伴野朗著：<小説>

『無功德』／承福寺著：<宗教>

『灯7月号』／松本政高著：<宗教>

『大学受験問題 国語』／：(各大学の国語入試問題と解答)

<>内は分類